

# 下田小だより

平成30年10月 1日 号  
文責 久留米市立下田小学校  
校長 平塚 宏子

## 下田の「絆」を深めた感動的な運動会



雨の影響が心配されていましたが、子どもたちの想いが天に届いたので、さわやかな秋空のもと、平成30年度の運動会を、予定通り9月22日（土）に開催することができました。代表委員会で子どもたちが話し合っただけで決めたスローガン「最後まで、全力を出し、きせきをおこそう」の通り、41名の全校児童が力を合わせ、最後まで諦めず、全力を出しきり、地域・来賓・保護者・友だち・上級生や下級生など、いろいろな方と絆を深めた運動会になりました。

競技や演技だけでなく、一生懸命応援する姿も素晴らしかったです。赤組と白組が、正々堂々と競技をし、お互いを讃え合う姿からも、お互いを大切に認め合う「絆」を感じました。



【←団長の選手宣誓】【中、右：力を込めて！「この竹は、渡さない！」】



【左、中：綱引き「どっちも、頑張れ！」】 【デカパンは、難しいね。→】

「表現」も感動的でした。下学年の「ドラえもん」は、リズムに乗って楽しんで踊る子ども達の豊かな表情が、とても可愛かったです。上学年の「下田ソーラン！」



【アンコールでドラえもんを踊った子どもたち】

も、練習を進めるごとに、気持ちが入っていき、集団としての美しい表現に感動しました。今年は、下学年にも上学年にもアンコールの声が掛かり、当該以外の学年を始め、先生、中学生、保護者、保育園児、幼児など、たくさんの方が参加して下さり、素晴らしい「下田の絆」に心底、感動しました。休む暇なく競技に出場したり、上学年は係の仕事が次々となしたりと、子ども達は、主体的に動くことができました。子どもたちの感想からもやり遂げた喜びや充実感がよく伝わりました。



【← : 気合い十分の白組応援団長と紅組応援団】 【魔法のじゅうたん】



【走れ！運を味方に「よ〜い、ドン！」】

【ひいてひいてひいてみよう】

ご来賓や敬老会の皆様、あしづかしもだ保育園、地域・保護者の皆様のご協力やご声援に、心から感謝申し上げます。いろいろな方の参加・協力で、下田小学校の運動会を盛り上げていただきました。おかげさまで、皆様との絆を深め、思い出に残る感動的な運動会となりました。

皆様、本当にありがとうございました。



【紅白全員リレー↑「あとは、まかせて！」 ↑最後は、団長勝負！】

【副団長による紅白交礼】



【4・5・6年生の心が一つになった「下田ソーラン！」】

保護者と全校児童による特別競技「家族のきずな」や敬老会の方と一緒に「お宮参り」でも、素敵な家族の姿がたくさん見られました。PTA役員の方々も、しっかり準備をして頑張ってくださいました。写真でご紹介します。(↓)



## 10月は「いじめ問題対応月間」です！

久留米市では、いじめ問題に対する早期発見・早期対応を行うことにより、子ども達が安心して学校生活を送ることができるように、10月を「いじめ問題対応強化月間」と位置づけています。毎月学校生活アンケートをとっていますが、今月は「いじめに特化した無記名アンケート」を実施します。また、保護者の皆様にも、「家庭用チェックリスト」のご協力をお願いいたします。その結果を踏まえて、子どもたちには個別に教育相談を行います。日頃の様子では見つけにくい友人関係や「困っていること」などを把握し、解決を図っていきたくと考えています。全職員が「いじめはどの学校にも起こりうる」という認識を持って、いじめをうまない学校作りに努めていきます。

ご協力を宜しくお願いいたします。

